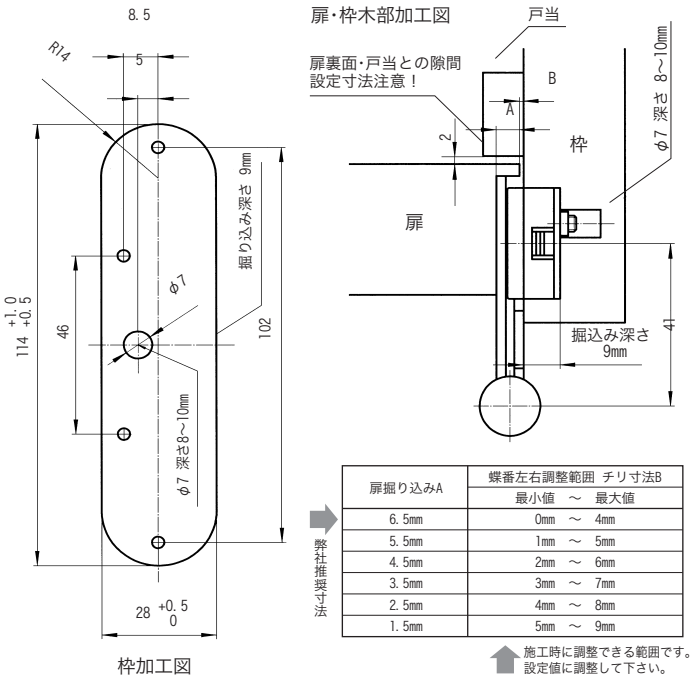


施工手順説明

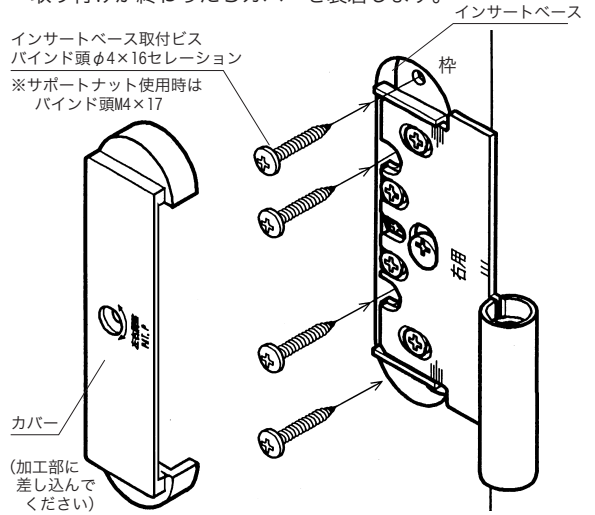
※ 木部への掘り込み加工等は金具現品に合わせて加工してください。 ※ 金具の調整は必ず手動ドライバーを使用してください。



1 インサートベースの取り付け

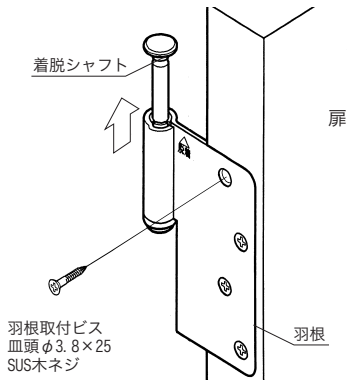
・インサートベースをインサートベース取付ビスで枠加工部へ取り付けます。
取り付けが終わったらカバーを装着します。

インサートベース取付ビス
バインド頭φ4×16セレーション
※サポートナット使用時は
バインド頭M4×17



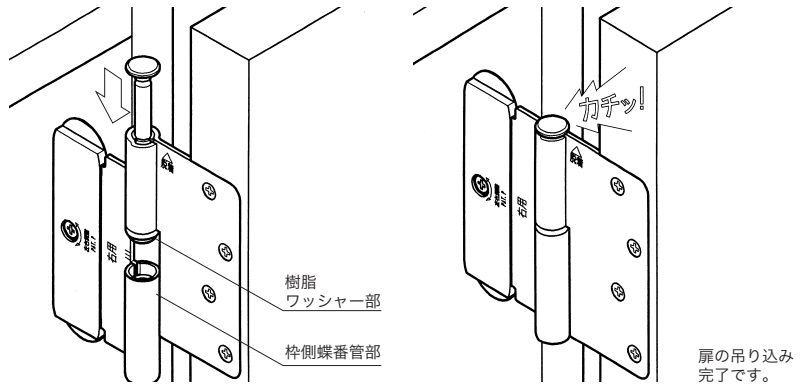
2 羽根の取り付け

・扉に羽根を羽根取付ビスで取り付けます。
この時に上部の蝶番の着脱シャフトを引き上げておいてください。



3 扉の吊り込み

・枠側蝶番の管部に扉側蝶番の樹脂ワッシャー部をはめ込みます。
はめ込みがおわったら着脱シャフトを「カチッ」と鳴るまで押し込みます。

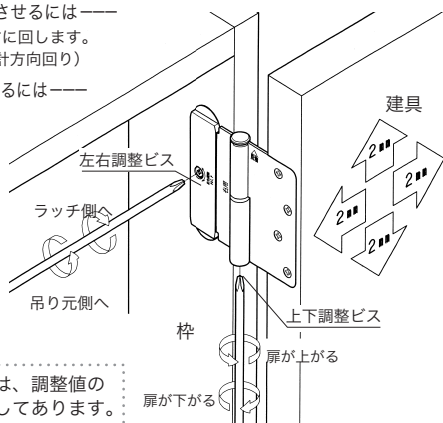


4 扉の調整

扉の左右調整
(調整範囲: 4mm範囲)

扉をラッチ側に移動させるには——
中央奥の調整ビスを右に回します。
(ドライバー側から時計方向回り)

扉を吊元側に移動させるには——
中央奥の調整ビスを
左に回します。
(ドライバー側から
反時計方向回り)



工場出荷時の設定は、調整値の
ほぼ中央にセットしてあります。

扉の上下調整

(調整範囲: 基準位置より±2mm範囲)

扉を上げるときには——
任意の蝶番の管下にある調整ビス
を右へ回すと、扉は上へ移動しま
す。
(ドライバー側から時計方向まわり)
調整後、他の蝶番の調整ビスもやや
固くなるまで右へ締め込みます。

※扉が重い場合には、扉を手で持
ち上げながら行うとスムーズに調
整できます。

扉を下げるときには——
一番上にある蝶番以外の調整ネジ
をあらかじめ反時計回りへ回し、
適度に緩めておきます。
次に、一番上の蝶番の調整ビスも
やや固くなるまで時計回りへ締め
込みます。

扉の前後調整(調整範囲: 4mm範囲)

扉を前後方向に移動させるには——

1. カバーを外します。
2. 4本の蝶番固定ビスを少しゆるめます。
(蝶番固定ビスは外さないで下さい。)
3. 前後調整カムを回しながら希望の位置で止めます。
(前後調整カムは左右どちらに回しても問題はありません。)
4. ゆるめた4本の蝶番固定ビスを締め込み、固定します。
5. カバーを元のように取り付けます。

